

飲酒運転の撲滅

茨城県の令和3年中の飲酒運転による事故の発生件数は、65件で、前年より3件減少しました。一方で、死者数は前年より6人増加し、10人でした。これは全国ワースト1位の人数です。

過去5年の統計を見ると、飲酒運転は交通事故を起こす確率が飲酒なしの場合と比べ、約6倍も高くなります。

「飲酒運転三ない運動」「ハンドルキーパー運動」を推進し、飲酒運転のない社会を目指しましょう。

飲酒運転三ない運動

- ・飲んだら運転しない
- ・運転するなら飲まない
- ・運転する人には飲ませない



ハンドルキーパー運動

自動車で飲食店に行き飲酒する場合に、仲間同士や飲食店の協力を得て、飲まない人(ハンドルキーパー)を決め、その人は酒を飲まず、仲間を自宅まで送り、飲酒運転事故を防止する運動です。



ニセ電話詐欺に注意しましょう

ニセ電話詐欺、特にオレオレ詐欺の被害が急増しています。

犯人は息子や孫などになりすまし、「会社の書類(またはキャッシュカード)の入ったカバンをなくした」「携帯電話の番号を変更した」などの電話をかけ、「このままだとクビになってしまうのでお金を用意してほしい」などといい、キャッシュカードやお金をだまし取ります。

お金の話の電話は、詐欺を疑いましょう。

事前に、ご自宅やご実家の固定電話を留守番電話設定にする、ATMの限度額を引き下げておくなどの対策をとりましょう。

また、ニセ電話詐欺であると気が付いた際には、「だまされた振り作戦」へのご協力をお願いします。この作戦は、だまされた振りをして、犯人の電話番号や振込先の口座番号、現金の送付先を聞き出したうえで通報していただくというものです。

ニセ電話詐欺対策室 ☎029-301-0074
土浦警察署 ☎029-821-0110



つちうら防災ノート

岡防災危機管理課(☎826-1111 内線2271)

熱中症警戒アラートを活用しましょう

◆熱中症

熱中症とは、「体温が上がりすぎて体温調節機能がうまく働かなくなり、体に熱がこもった状態」をいいます。

◆熱中症警戒アラート

「熱中症警戒アラート」とは、特に暑くなると予測される日の前日と当日に、環境省と気象庁から発表される情報です。

環境省が発表している「暑さ指数」が、33以上になると予想される市町村があるときに、県単位で発表されます。なお、暑さ指数が28を超えると熱中症になる人が急増するといわれています。

暑さ指数(WBGT)	指針
31以上	危険
28以上31未満	嚴重警戒
25以上28未満	警戒
25未満	注意

発表は1日2回、前日の午後5時と、当日朝5時に行われます。

※暑さ指数は気温(℃)の数値とは異なります。

◆防災行政無線でお知らせします

市では、茨城県に熱中症警戒アラートが発表されたとき、午前10時に防災行政無線で熱中症の注意喚起を行います。なるべく室内で過ごし、必要に応じてエアコンなどで室温の調節をしましょう。

◆防災行政無線の内容を確認したいときは

放送した内容は、以下の方法で確認できます。

市ホームページ▶  土浦市安心・安全情報メール▶ 

市公式LINE▶  防災行政無線
テレフォンサービス
▶☎0120-826-113

防災クイズ

防災行政無線で、夕方に流れている「夕焼け小焼け」は何のために流しているのでしょうか？



答えは13ページの最下部にあります。